

# 5分で読める 公共施設のこと

# 公共施設!

問い合わせ

企画政策課 内線224

公共施設  
マネジメント



公共施設マネジメントシリーズ

## No.18 「東浦中学校」「移転・複合」「東浦文化広場」のお話

今回は、令和6年3月に策定した「東浦町公共施設再配置計画(以下、再配置計画)」において、モデル事業と位置付けている東浦中学校と東浦文化広場(メディアス体育館ひがしうら・はなのき会館)の複合化に伴う東浦中学校移転についてのお話です。なお、紹介しきれない検討の過程などは町ホームページで公開しています。



検討の過程  
などはコチラから

### 1 再配置計画における複合化する施設の位置づけ

再配置計画では、町の施設を全町施設と地区施設の2種類に位置付けをしています。そのうち、全町施設は、役場と消防署支署を複合する「全町拠点①」、文化センターや中央図書館、勤労福祉会館などを複合する「全町拠点②」、保健センターをはじめとした、各種センターを複合する「全町拠点③」の3つに区分しています。

現在、最終的に全町拠点②と③は1つの複合施設として推進していくこととなりました。

地区  
施設

小学校を中心としたコミュニティ拠点



全町  
施設

全町  
拠点① 役場と消防署支署を  
複合する



全町  
拠点② 文化センターや中央図書館、  
勤労福祉会館などを複合する

全町  
拠点③ 保健センター、総合ボラン  
ティアセンターなどの各種  
センターを複合する



### 2 東浦中学校の移転候補地

複合施設の「全町拠点②+③」をどこに設置するか、町が所有する土地の中から適切な規模の候補地を検討しました。その結果、東浦中学校周辺敷地のみが該当したため、東浦中学校の移転が求められます。加えて、現東浦中学校敷地には、課題(水害ハザード・学区など)もあるため、町有地の中で東浦中学校移転を検討したところ東浦文化広場敷地が該当しました。



東浦中学校の現地建て替えはどうかの…?

仮設校舎が必要であったり、グラウンドが一時的に使えなくなったり、授業継続への支障や建設コスト増加が起きるかも…

現東浦中学校移転・複合検討イメージ



## 町運行バス

# 「う・ら・ら」 迂回運行します



11月中旬から約2か月間、水道工事のため、バス停「緒川新田」から「巽ヶ丘ハイツ」間が迂回運行になります。詳しくは町ホームページやバスロケーションシステムをご確認ください。

迂回経路の際に

通過するバス停には停車しません。

問い合わせ まちづくり課 内線275



## 就職フェア 刈谷・安城・知立・高浜・東浦などの企業が集結

地元優良企業への就職を希望する方必見です！

- とき 12月7日(土) 午前10時～午後3時
- ところ 刈谷市産業振興センター
- 参加企業 地元の優良企業約60社
- 対象 令和8年3月卒業予定の大学生等、中途求職者
- 申込み 不要、直接会場へ
- 問い合わせ 町商工会 ☎83-6123



## 公安系公務員合同説明会

参加機関担当者による採用制度説明を実施します。個別に相談することもできます。

- とき 11月23日(土・祝)  
午前9時30分～午後0時30分(受付:午前9時～)
- ところ 半田地方合同庁舎
- 参加機関 自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所、愛知県警察半田警察署、知多中部広域事務組合消防本部、第四管区海上保安本部衣浦海上保安署  
※参加機関は変更の可能性あり
- 申込み 2次元コードからメールで必要事項を送信  
※参加決定者には事前連絡あり
- 問い合わせ 自衛隊愛知地方協力本部  
半田地域事務所  
☎0569-21-0004



## 4 今後の検討

今後は、施設の大まかな配置や建築計画、導入機能などの検討や、基本理念・方針・コンセプトを決定する「基本構想」、「どんな使い方をするか」「どう使いたいか」を検討し、導入する機能や施設の配置、部屋の規模、建築計画などを決定する「基本計画」の策定を進めていきます。また、どうすれば学校授業と地域クラブなどの地域で行う活動の並行を踏まえた施設の使い方が可能ななどの検討も進めていきます。

## 3 東浦中学校 移転場所(敷地)の比較

グラウンドや体育館の規模としては、どちらも同等ですが、借地を含む敷地面積は、東浦文化広場の方が広い結果となりました。

また、学区の課題は東浦中学校の学区に住む中学生767人(2021年6月30日時点)における通学距離で見ると、通学平均距離が現東浦中学校の1,679mに対し、現東浦文化広場では、1,165mとなり、平均514m短縮されます。水害危険性についても解消されます。

東浦中学校を現地で建て替えた場合と東浦町文化広場に移転した場合の比較

比較項目	現東浦中学校	現東浦町文化広場
敷地面積	37,217㎡	45,385㎡ (借地5,598㎡を含む)
グラウンド面積	14,532㎡	16,445㎡
体育館延床面積	2,925㎡	2,872㎡
学区の位置	北端に位置	中心よりやや北より
平均通学距離	1,679m	<b>1,165m</b>
液状化危険度	全体が極めて低い	一部が極めて高い
水害ハザード	あり	<b>なし</b>
コスト	大	<b>少</b>